

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：医療事務総合学科 名前：山岸 景子 作成日：2024年12月25日

1. 教育の責任

- ・社会で、すぐに役立つ実務知識を学生に指導・教授する。
- ・世界で起こっている事象を学生が正しく理解し、それらの事象をもとに、自分自身で物事を考えられる力を身に付けさせる。
- ・激しい社会変化の中で、自分のやりたいことを見つけて、自身のキャリアを積み上げていくことができる人材を育成する。

2. 教育の理念

「情操豊かな教養ある人格の完成を目指した学園創立の精神に基づき、専門の学芸を教授研究し、職業及び実際生活に必須な能力を育成し、もって社会の発展に貢献し得る人材を教育することを目的とする」という本学の教育理念に基づき、40年間の企業における経験を通じて学んできたことを学生に伝え、指導することによって、社会人となる学生の人材育成に貢献する。

3. 教育の方法

(1) ビジネス実務演習

- ・テキスト「秘書検定 2 級パーフェクトマスター」に基づき、企業活動で必要とされる基礎知識（財務、法務、会社法など）の、接客業に必要な接客、冠婚葬祭等を自身の経験を踏まえて教授する。
- ・茶菓の提供、名刺交換、のし袋に名前を書くなどの演習を行うことによって、社会に出て初めての経験ということを少なくする。茶菓の提供についてはジェンダーダイバーシティ、ペットボトル削減のSDGsについても触れる。

(2) 基礎英語

中学・高校英語の文法を復習するとともに、テキスト「Get Real」を使用して、ネイティブスピーカーによる会話のヒアリング、スピーキングを体験させ、習熟させる。ペアワークを頻繁に取り入れ、双方向のコミュニケーションを促し、グローバル社会の中で使える英語の習得を目指す。

(3) TOEIC 演習 A&B

- ・基礎の TOEIC 対策のテキストを使用し、授業で演習を行い、A では 400 点を目指し、B では 500 点以上を獲得できるよう指導する。TOEIC によく出てくる単語、問題を徹底的に勉強するとともに、時間配分を学習させ、TOEIC に対する苦手意識を克服させ、スコアアップを図る。
- ・TOEIC L&R Test 出る単特急銀のフレーズ、金のフレーズから、毎週単語 50 語～80 語中 20 問の小テストを実施して、TOEIC にでる単語をマスターさせる。

(4) キャリアデザイン

- ・キャリアとは何か、キャリアデザインの重要性をはじめとして、キャリアデザインの基礎を教授する。
- ・入学までの自分の特性を振り返り、自身の長所、短所、自分はどのような職業に興味があるのかを気づかせ、エントリーシート、履歴書などの就職準備をさせる。
- ・グループワークを多く取り入れ、時間内に自分の意見を言う、人の意見を聞いてまとめる、発表することを体験させる。
- ・グループワークのなかで、ファシリテーション、コミュニケーションの方法を体得させる。
- ・社会保険などの労働に関する法律を教授し、アルバイト・パートと正社員の違い、正社員で働く意義を認識させ、早期の就職活動・内定取得につなげる。

(5) ゼミナール A&B (海外文化研究)

- ・世界で起こっていることを認識し、その歴史的背景やそれによってどのように社会に影響がでるか学習させる。

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：医療事務総合学科 名前：山岸 景子 作成日：2024年12月25日

・ダイバーシティ、SDGs、グローバリゼーションなどを教授する。

・世界中の異なる文化を研究し、自分の興味を探究し、自分で考えをまとめ、研究レポートを書き、それをパワーポイントで発表できるように指導する。

(6) ビジネス文書

テキスト「ビジネス文書実務」に基づき、ビジネス上必要とされる文書の書き方を指導する。昨今の状況に即して、企業で活用できるものを中心に、縦書き文書などはできるだけ省略する。授業の最後に漢字の小テストと復習の問題を実施して、学習成果を見る。

(7) ビジネス実務実践

テキスト「秘書検定 合格教本 2・3級」に基づき、社会人として必要とされる資質、職務知識、一般知識、マナー・接遇、技能に分けて教授する。長年の秘書経験に基づき、事例紹介や、医療機関、医師特有のマナーを教授する。

(8) 医学英語基礎

テキスト「Basic English for Medical Office Assistants」(医療事務スタッフをめざす人のための医療英語)に基づき、医療事務の現場に必要な最小限の英語を教授する。

4. 教育の成果

・ビジネス実務演習

講義アンケートでは、概ね良好な感想を得られたが、私のクラスから秘書検定 2 級の合格者が 2023 年は出なかったのが、残念であった。

・基礎英語

基礎英語では、英語に対する苦手感が払拭されたという学生からの感想を得られた。ネイティブのアメリカ人の生徒が履修してくれたことにより、コミュニケーションがより実践的となった。

・TOEIC 演習 A&B

TOEIC 演習履修者で 400 点代から 700 点以上を獲得した学生がでた。

2023 年度はミャンマーの留学生 6 名が履修し、半数を占めた。単語小テストの平均点が大幅に向上し、クラス全体の学習成果が上がった。

・キャリアデザイン

インプット型の授業を極力避け、グループワークを行わせて実施した結果、学生の一体感が生まれた。双方向のコミュニケーションを取ることによって、学生との距離が近くなり、それ以外の授業にも好影響がでた。

・ゼミナール A&B

2023 年度は新しい切り口で海外文化をとらえた学生がいたため、バラエティーに富んだ研究内容となった。

・ビジネス文書

インプット型の授業がどうしても 6 割程度になってしまうが、途中の演習と最後の小テストで理解度が把握できる。

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：医療事務総合学科 名前：山岸 景子 作成日：2024年12月25日

・ビジネス実務実践

医療事務として就職する学生が、基本的なビジネスマナー、敬語の使い方などを習得でき、就職内定に役立った。

・医学英語基礎

診療科、病名、検査、薬など、医療現場で必要最小限の英語について知ることができた。また、患者と医療機関従事者との英会話をロールプレイによって習熟できた。

5. 改善への努力と今後の目標

・ビジネス実務演習、ビジネス文書においては、リモートワークの浸透、郵便の減少など、現代の多様化した働き方が浸透した社会でどう教えていくのかを社会の趨勢を見ながら対応していきたいと考えている。秘書検定は大学生にも一定の人気のある資格であるので、次年度は直前対策実施を検討する。

・基礎英語

基礎英語を履修している学生の英語力は大きな変化はなく、中学生時代に英語が嫌いになった学生が多いので、必須の文法のみを習得してからスピーキング、ヒアリングを中心に、実践英語を習得できるようテキストを刷新する。

・TOEIC A&B

TOEIC 演習は今年2年目で徐々に成果が出始めたので、より内容をブラッシュアップしていく。

・ゼミナール A&B

2023年度は24名と履修者が多かったため、学生一人一人と論文の内容を議論する時間が限られてしまった。締め切りまでに書けない学生が数名発生したので、この点について来年度は改善したいと考える。

・ビジネス文書

ビジネス文書は企業によって状況が様々なので、その点を研究し、内容を変更していく必要がある。

【添付資料】

・シラバス

10048 ビジネス実務演習

10038、10039 基礎英語

10084 TOEIC 演習 A

15067 TOEIC 演習 B

10077 キャリアデザイン

10030 ゼミナール A

15028 ゼミナール B

15017 ビジネス文書

35024 ビジネス実務実践

35016 医学英語基礎